

PTA 剣高だより

令和6年3月1日
北海道剣淵高等学校

卒業記念号

PTA役員の皆様のご投稿を基に、卒業生を祝う企画をたくさん取り入れました。皆様に楽しく読んでいただければ幸いです。



「活動を振り返って」

PTA会長 鷹合 英人

校長先生をはじめ、先生方、そして役員の方、保護者の皆さま、PTA活動にご協力いただき、ありがとうございます。無事にPTAの運営を行うことができましたのも、皆様のご協力のお陰です。

学校行事を通じて子供たちと交流し、学ぶことがたくさんありました。花壇に色とりどりの種類の花を移植する難しさを知った奉仕活動。知恵と工夫と美的センスを駆使して頑張っている姿は微笑ましいものでした。

列車添乗指導で何十年かぶりに乗ったJRは内装が変わって驚きました。私が学生だった頃とは違い、子供たちのマナーの良さには驚きました。

また視察研修では、生徒たちの販売、実習を間近で拝見し、丁寧な接客に感心したのを覚えています。

コロナが五類に移行しての学校祭。外で子供たちが笑顔でフランクフルトを食べる姿に感動しました。各学年での模擬店は、地域の方からも喜びの声がきけて、うれしかったです。本来なら普通に感じる学校祭も特別に感じる時間となりました。

「子供達に、楽しい高校生活を!!!」って、先生方の想いを感じる三年間でした。

親子ともども、成長させて頂きました。至らない

ところばかりでみなさんにご迷惑かけました。ですが、楽しかったです! ありがとうございます!



「今年度の教育活動と今後に向けて」

校長 齋藤 克幸



第七十回卒業式で十八名の三年次生が学び舎から巣立っていきました。卒業生の皆さん保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。三年次生は、新型コロナウイルス感染症対策の真ただ中での高校生活でした。五月から基本的感染症対策の見直しがありました。日々の学校生活において、保護者の皆さまの気苦労も多かったことと思います。本校の感染症対策、教育活動に対しご理解とご協力をいただきましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

また、保護者の皆さま、地域の皆さまの多大なるご支援ご協力により、今年一年間のPTA活動と学校教育活動を行なえたことに感謝を申し上げます。

さて、今年度は、令和三年度に「未来のしんろ系列」を設置し、三系列の教育活動を展開して三年目の完成年度でした。「農業国際系列」「生活福祉系列」「未来のしんろ系列」の三系列がそれぞれの特性を活かしながら教育課程を展開することにより、生徒は、学びたいことや将来の夢、進路に向けて「学び」を選択し、地域と協働した探究的な学びから活動を行うことができました。その成果は、学校祭やカルタ大会、予餞会、スキー遠足などの学校行事を始め、実習や課題研究、合同体育、委託実習(現場、委託、施設、インターシップなど)、資格取得、農業クラブ活動、各種大会、発表会、部活などで発揮することができました。これらの教育活動で、生徒はスク

「ルミッションである「持続可能な未来の担い手」となる資質能力や技術を身に付けることができたのではないかと思っております。

生徒が安心して学習や部活動、専門的な学びに取り組んで行くことができる環境づくりのためにも、今後とも保護者と地域の皆さまのご協力とご理解をお願い申し上げます。

三年次生へ

「全力の三年間」



三年次担任 八木 望

三年次生の皆さん、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが剣淵高校に入学してからもう三年経つんですね。高校生活はあっという間だったと思ってる人がほとんどだと思います。それだけ充実していた三年間であったということだと思います。しかし、この三年間はコロナ禍でスタートし、その影響を受けなかったのは最後の1年だけです。そのため、皆さんに我慢してもらったことも多くありました。学校祭が縮小版になり、見学旅行では旅行先の変更がありました。やりたいことを思い切りできない姿にもどかしさを感じていましたが、三年次になり、これまで溜めた力をすべて発揮するようにやり切ってくれました。

これまで関わってくださった保護者の皆さま、先方、先輩後輩たち、すべての方々に感謝して、これからの人生を全力で駆け抜けてください。



「八木組卒業生の皆さんへ」

三年次副担任 柏倉 早智子

🌸卒業おめでとうございます！

私が福祉科目の教員なので、青山さん、齋藤さん、佐藤（菜）さん、柳杭田さんとは、ほぼ毎日顔を合わせ、私の愚痴を聞いてもらい、皆の「あおはる」の話はキュンキュンしながら聞かせてもらいました。寮生の中山さん、佐藤（颯）さん、阿部さん、浅野さん、山下さんは、後輩の指導がばっちりです。すが」と頼もしく思いました。小さい頃をよく知っている大河さん、宍戸さん、下山さん、鷹合さん、芳賀さん、吉岡さん、山田さんの成長は我が子のようにワクワクし、時々イライラして母親のような口調で話してしまいました。ごめんなさい。本田さんのエネルギー溢れる行動にはドキドキし、遠藤さんのイラスト・書の芸能パワーにはいつも関心しました。三年間、私を副担任にしてくれてありがとうございます。



一年間を振り返って

「二年次を終えて」



二年次担任 榎引 友美子

生徒たちが希望を抱いて剣淵高等学校に入学して早くも二年間が過ぎました。振り返ると入学当初に比べて、二年間でどの生徒も、表情や雰囲気も大人になりました。生徒たちは剣淵高等学校での授業や活動を通じて一歩ずつ成長しています。農業国際系列の生徒たちは現在簿記の勉強に集中して取り組んでいます。生活福祉系列の生徒たちは一年後の国家試験受験に向けて勉強に励んでいます。未来のしんろ系列の生徒たちは地域探究発表会で優秀賞を受賞し、全国大会へ出場しました。

二年次生の最大行事である修学旅行も無事に終わることができました。関東・関西方面の歴史について学び、見聞や視野を広げることができました。

最後に学級活動や行事にご理解とご協力を頂き、保護者の皆様にご感謝申し上げます。二年間に渡り、たくさんの支援を本当にありがとうございます。今後とも宜しく申し上げます。

「二年間を振り返って」

二年次 小泉 天花

私たち二年次は、新型コロナウイルスが五類に移行したこともあり、今までできなかった行事もだんだんとできるようになってきました。一年次生の頃よりたくさんの行事に全力で取り組み、たくさんの思い出を作ってきました。三年次生では、二年次生の時よりもっと成長した姿を見せられるよう、

日々の学習や行事一つ一つに精一杯取り組んでいきたいと思えます！

来年度は最高年次となります。最高年次としての自覚を持ち進路実現に向けて日々努力していきたいと思えます。



「一年次を終えて」

一年次担任 高倉 彩



みなさんにとって期待と不安を抱えながらも、成長を実感できた一年間だったのではないのでしょうか。普段から会話が飛び交い明るいクラス。生徒同士で勉強を教え合う協調性があり、行事では場を盛り上げる団結力を発揮し、二十四人全員が私の自慢です。

一年目は生徒の意見を尊重し、責任を持ってもらうことを徹底しました。その結果、壁にぶつかるときも、すぐに教員たちに答えを求めるのではなく、まずは自分達で問題を解決しようと思う素敵なみなさんになりました。

たくさんの気づきを得て、人として成長し始めているみなさん。今後は先輩や後輩との交流を深めながら、悔いのない学校生活を送って下さい。

「二年間を振り返って」

一年次 吉田 颯紀

私達一年次は、初めての高校生活で不安や戸惑いがありながらも学校行事や勉強を頑張ってきました。その中でも特に印象に残った事は学校祭です。学校祭では自分達の意見を出し合い意見を否定する事もなく、一年次全員が助け合い協力しながら出し物を準備する事ができました。上手いかない事も沢山ありましたが、本番では一年次全員が明るく楽しく最高のステージが出来ました。二年次では系列が分かれてしましますが、私達の明るさや粘り強さを生かし、それぞれ進む道乗り越えていける何事にも挫けないクラスにしていきます。



PTA活動報告

「PTA活動を終えて」

PTA副会長 宍戸 由加里



娘が剣淵高校に入学してから三年間、PTA役員を務めさせていただきました。

我が子の青春時代と一緒に過ごせたPTA活動も、

振り返るとあつというまに過ぎ、私自身、滅多にできない経験をさせていただきました。コロナの影響で行事が中止になった時期もありました。少しでも多くのPTA行事が開催できたことに、今は安堵しております。

時間を割いてご協力いただいた保護者の皆様、先生方、そして共に活動してきた役員の皆様、三年間ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。次年度も剣淵高校、PTAのご活躍を応援しています。

「PTA視察研修」

PTA副会長 新井 和博



令和五年六月十日、旭川地場産業センターにて地場産フェアに参加する剣高生の行動を視察してきました。

イベント自体、四年ぶりの開催との事で賑わう各ブースに混ざり、剣高生の元気な声が響いていました。

一年次生のみ参加ではありませんでしたが、自分たちが生産した花や野産物の販売に慣れないなりに尽力しており、一つの商品が売れる度、笑顔を見せる姿に、こちらも喜ばしく思った事を今も覚えていました。

一般のお客さんとの会話や、やりとり、商品のアピール。初めて尽くしの中、限られた時間ではありましたが、剣高での生産物に誇りを持ち「用意した分は売り切る」との意気込みも感じられ頼もしく思いました。

コロナ禍で制限されていた行動が緩和された事で、学校内だけでは学ぶことが難しくなった体験も、生徒たちの成長に大きく役立ってくれる事に期待します。これらのイベントに参加するにあたり、引率していただいた先生をはじめ、関係者の方々に感謝申し上げます。

今後も生徒たちの学校生活が充実したものになる様、PTAの皆さんと共に協力して行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



「剣高祭」

PTA副会長 後藤 絵美

九月三十日土曜日剣高祭が開催されました。PTA役員として参加しました。

今年の企画は、ゲームで、スリッパ飛ばしをやりました。小さい子どもから大人まで楽しんでいました。私は、わたあめを担当しました。わたあめの味は色々ありました。

一時間半の限られた時間はあっという間で、楽しい時間を過ごすことができました。

剣高祭当時は天気にもめぐまれ、生徒達も輝いていたと思います。

コロナも落ちつき、来客制限も無く開催できたので、子供達、来客者も楽しんでいました。

学年のダンスや動画など、どのクラスも素晴らしいキラキラと輝いていました。楽しく見る事ができました。

来年度も子供達の笑顔が沢山見られることを願って、微力ながらお役に立ちたいと存じます。



今後の予定

【三月】

- 一 日(金) 卒業式
- 五 日(火) 一般入学者選抜学力検査
- 六 日(水) 一般入学者選抜面接検査
- 十八日(月) 入学者選抜合格発表
- 二十二日(金) 終業式・離任式・閉寮
- 二十八日(木) PTA役員会

【四月】

- 七 日(日) 開寮
- 八 日(月) 着任式・始業式
- 九 日(火) 入学式・PTA総会

【編集後記】

卒業生の皆さん保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

今年度も保護者の皆様と共に、積極的なPTA活動を行うことができましたことに感謝しております。

今年度は、五月に新型コロナウイルスが五類に移行したことで、模擬店が復活し、一般公開が制限なしでできたので、以前のような活気にあふれた学校祭となりました。

来年度もより良い教育活動・PTA活動に繋げていけるよう、行事や研修等を通して、保護者の皆様との交流を更に深めていけるよう努めて参ります。

(PTA事務局)

